

1 「ちょこっと就労」とは？

▶ 介護施設における介護に付随する業務に、週数日、数時間程度の頻度で従事するパートタイム（短時間）就労のことです。

● 介護施設においては、利用者の生活に深くかかわるサービスを提供する関係上、介護の専門的な資格・技能が不要な仕事が付随しており、介護職員の負担となっている場合があります。



食事の配膳・下膳



居室の掃除



衣類の洗濯



着替えやタオルの準備

● 「ちょこっと就労」では、そういった補助的な業務を介護職員の代わりに担ってもらうことで、人手不足をカバーし、介護職員の負担を減らすこと、また、介護職員が専門的な介護業務に専念できる状況にすることで、介護の質を高めることをねらいとしています。

2 ちょこっと就労者の声

・「ちょこっと就労」は、施設側のメリットだけではなく、働く側にとってもメリットがあります。

● 就労者のちょこっと就労をやってみたと思った理由

- ・ 家にいるとすることがない時間があって、その間どこかで人の役に立てることがあればと思った。
- ・ 身体の元気な間は身体を動かして働いた方が良かった。
- ・ 定年になり家族の介護をしていて手があいてきたときに、もう一度介護という仕事で少しでもお手伝いできればと考えた。両親がお世話になっている分、私が出来なかった事を少しでもできればとの思いでやってみたい。
- ・ 年なので仕事はできないと思っていたが、数日で数時間ならやれると思った。（認知症防止等のためにも）
- ・ 少し社会と関わりを持ちたかった。
- ・ 身体を壊していたため、働くことに自信が持てずにいたが、週数回、短時間で働くことができ、ゆとりをもって1日を過ごすことができたと思ったため。
- ・ 生前良くしていただいた母や何もしてあげられなかった夫への感謝やお詫びの気持ちから何か恩返しみたいな形の事をしてみたいと思った。これから高齢化社会に向けて自分自身もその仲間入りをし、日々思い悩む中介護の現場に飛び込んで見識を深めたいと思った。
- ・ 現在の能力が過去に働いていた時より通用しないので、自信をつけるために少しからと思ったため。

● ちょこっと就労をやってみた感想ややりがい

- ・ 最初は慣れない仕事で戸惑ったが、ありがとうと笑顔で言われたときは喜びとやりがいを感じる。
- ・ 数時間なので続けられると思った。若い人と仕事もできるので、楽しいし、仕事もやれると思った。
- ・ 今までやった事のない仕事なので、すごく勉強になる事がある。少しでもお手伝いが出ればと思う。
- ・ 楽しい。介護を通して人と人のかかわりが大事だと思った。
- ・ 毎日が充実して楽しくさせていただいております。何より利用者さんが喜んでいただいているのが嬉しい。
- ・ 家族の介護をしていていろいろ勉強になる事がある。勤務時間が短いから、精神的にも肉体的にも楽である。職員さんのなげない言葉で少しは役に立っているのかなあと思う。（自分にとってやりがいがある、うれしいと思う。）

★ 「ちょこっと就労」は、フルタイムでは体力的、時間的に難しい人にとって、自分のライフスタイルに合った働き方ができる場として、ニーズがあります。

★ 就労を通して、社会とのつながりや、生きがいを感じている方が多く参加しています。

3 ちょっと就労が目指すもの

ちょっと就労が適切に導入されることで、介護に関わる関係者に広くメリットが期待できます。



介護職員

介護職員が介護業務に専念でき、介護の質が向上する。

利用者



介護の質が高まることにより、満足度が向上する。



ちょっと就労者

生活に張り合いを持たせるとともに、家計に余裕を持つことができる。

介護施設



介護職員が余裕を持つことで職場満足度が向上し、人材不足の解消につながる。



地域行政

高齢者等が活躍の場を見つけることで、自立共生的な社会を実現できる。

ちょっと就労に期待される効果

介護職員の負担を減らし、介護の質を高めることと、介護人材の確保・定着は、相互に影響を与えていると考えられます。ちょっと就労の導入により、良い影響を与え合う正のループの実現を目指しています。

